

リグロスは製品名 ○ 正式にはFGF-2製剤

FGF-2ってなに？

線維芽細胞増殖因子 ○ basic fibroblast growth factor

どの細胞にある？FGFレセプター ○ いろんな細胞にFGFのレセプター(受容体)はあるけど、歯根膜細胞に多い


作用機序

FGF-2のライバルたち



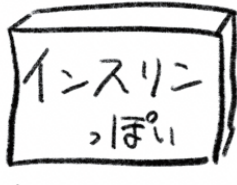
PDGF (platelet derived growth factor)=血小板由来増殖因子

ヨーロッパ



BMP (Bone morphogenetic protein)=骨形成誘導タンパク質

アメリカ



IGF (insulin like growth factor)=インスリン様増殖因子

他のライバルたちと比較してなぜFGF-2が優れた結果を残せるのか？

歯根膜細胞に作用して増殖させる ○ ここはライバル達と一緒に



石灰化を抑制できる

ここがライバル達との違い

FGF-2はアルカリフォスファターゼを抑制する作用がある

これにより歯根膜細胞の石灰化を一時的に抑制する

パッと見、アルカリフォスファターゼを抑制するってダメそうだけど

ここがよかった  
一時的に歯根膜細胞の石灰化を抑制することが、結果的に良い結果を産む  
タイミングって大事なんよね

他にもあるFGF-2の特徴的な作用

毛細血管の新生促進

これがリグロスの副作用にも関係している

報告されている副作用

歯肉の紅斑  
歯肉の腫脹

いまのところ各1件(429件中)ずつ報告されている

高分子のヒアルロン酸を合成

三次元的な組織再生へと導いているとされている